

ダイワグレマスターズ2022 Aブロック大会結果

★マークは全国決勝大会進出者です。

総合順位	ゼッケンNO	渡船順位	渡船名	対戦勝敗	氏名		重量(g)	尾数	勝ち上り地区大会	住所	所属クラブ
★1	48	1	第三清丸	○	河中	謙作	6,826	10	シード	徳島県	徳島グレ研
—	47	—	第三清丸	×	大貝	貞雄	3,196	4	徳島1	徳島県	釣中会
★2	4	1	第一清丸	○	濱田	晃行	6,454	10	三重大会	愛知県	三重グレ研
—	3	—	第一清丸	×	平下	訓大	2,178	4	徳島2	高知県	八釣会FT
★3	32	2	第三清丸	○	福原	健	5,784	10	シード	徳島県	TEAM 磯 FINALIST
—	31	—	第三清丸	×	小林	正典	1,478	4	静岡1	神奈川県	
★4	14	2	第一清丸	○	山本	俊介	5,042	10	和歌山2	大阪府	クラブキザクラ大阪
—	13	—	第一清丸	×	森谷	宗法	2,506	6	シード	福岡県	
★5	33	3	第三清丸	○	山本	晃久	5,710	10	和歌山1	和歌山県	和歌山士道会
—	34	—	第三清丸	×	新井	郷平	5,108	10	静岡2	神奈川県	
6	5	3	第一清丸	○	池田	翔悟	4,376	8	シード	大阪府	
—	6	—	第一清丸	×	鈴木	秀顕	518	1	静岡2	茨城県	tsurishido
7	40	4	第三清丸	○	池田	明信	5,262	10	和歌山2	奈良県	京友磯釣クラブ
—	39	—	第三清丸	×	佐光	康彦	2,306	6	徳島1	徳島県	八釣会
8	19	4	第一清丸	○	赤嶺	吉蔵	4,302	10	静岡2	埼玉県	
—	20	—	第一清丸	×	森本	敦久	2,446	6	和歌山2	和歌山県	和歌山士道会
9	38	5	第三清丸	○	妹尾	隆	3,882	9	和歌山2	大阪府	和歌山県釣連 紀釣会
—	37	—	第三清丸	×	田村	清治	1,394	3	和歌山2	和歌山県	
10	18	5	第一清丸	○	坂田	朋生	3,732	10	徳島1	徳島県	生比奈釣りクラブ
—	17	—	第一清丸	×	横手	章人	1,412	5	三重	愛知県	FSA
11	49	6	第三清丸	○	幸田	武志	3,820	7	三重	兵庫県	ZEBRA
—	50	—	第三清丸	×	吉谷	正	2,994	5	徳島2	徳島県	八釣会
12	22	6	第一清丸	○	宮本	光広	3,656	8	和歌山1	和歌山県	
—	21	—	第一清丸	×	若松	章治	1,700	3	静岡1	神奈川県	Team ZERO
13	43	7	第三清丸	○	鷲尾	純	3,214	6	シード	神奈川県	楽駄隊
—	44	—	第三清丸	×	黒田	邦彦	1,828	3	和歌山1	大阪府	
14	15	7	第一清丸	○	山下	秀明	3,166	6	和歌山1	和歌山県	
—	16	—	第一清丸	×	平田	忠幸	2,332	5	徳島1	徳島県	八釣会
15	7	8	第一清丸	○	杉本	真二	2,694	4	静岡1	静岡県	
—	8	—	第一清丸	×	吉田	尚玄	2,542	5	三重	三重県	team α
16	36	8	第三清丸	○	小島	誠二	2,502	6	徳島2	徳島県	
—	35	—	第三清丸	×	入江	勝則	2,092	3	静岡1	東京都	ニューフロンティアクラブ
17	1	9	第一清丸	○	横山	一明	2,364	4	和歌山2	兵庫県	
—	2	—	第一清丸	×	望月	千広	0	0	静岡2	山梨県	
18	42	9	第三清丸	○	千田	宏信	2,094	5	静岡2	千葉県	羽衣礁
—	41	—	第三清丸	×	堀田	禎一	708	2	徳島2	徳島県	徳島つろう会、八釣会
19	9	10	第一清丸	○	上田	弘幸	2,340	4	静岡2	愛知県	TEAM WEED
—	10	—	第一清丸	×	川崎	勇	1,368	2	静岡1	神奈川県	
20	51	10	第三清丸	○	菅野	太郎	1,564	3	静岡1	東京都	ピーチタイムラダーズ
—	52	—	第三清丸	×	小島	誠	0	0	静岡2	千葉県	
21	11	11	第一清丸	○	奥野	幸治	1,058	3	和歌山1	大阪府	チームプライド
—	12	—	第一清丸	×	今井	靖	0	0	三重	愛知県	チーム凧
22	46	11	第三清丸	○	磯部	健吾	618	1	三重	静岡県	TEAM BRUSH
—	45	—	第三清丸	×	鈴木	一機	0	0	静岡1	神奈川県	湘南クラブ

※敬称略

※コンピュータの表示のため、旧漢字等を修正させていただく場合がございます。ご了承ください。

◆順位決定方法(大会規定に基づき下記基準にて順位を決定しました)

※順位決定方法は、渡船ごと2名1組の「勝ち」を上位より順位決定し、各渡船グループの上位から「横取り方式」にて全国決勝大会出場選手を決定しました。